

紙藍会便り

2012年 第8号

組合員社数：25社
発行月：2012年6月

目次

1. 巻頭雑句『知らんかい』
2. 鹿児島視察&定例会
3. ～4.5月の主な出来事～
4. アンケートデータ

巻頭雑句『知らんかい』

第7回

『一生勉強
一生青春』

この題名は相田みつをさんの言葉です。

相田みつをさんといえば「にんげんだもの」など、人間の弱さや優しさ、生き方を独特の書で書いた詩が有名です。

名前は知らなくても、見たことがある人は多いと思います。

私の場合、母が好きで、実家のトイレに相田みつをのカレンダーがあり、常に目に入ってくることで色々な詩や言葉を知りました。

相田みつをさんの作品は、簡単な文章の中に当たり前のようなことが書かれているけど、読めば読むほど色々なことに気付かさ

れ、自分の生き方を読む度に考えさせられる気がします。

私が好きな作品はたくさんあるのですが、中でも一番好きな言葉が最初に挙げた「一生勉強 一生青春」です。

この言葉から私が感じることは、知識を増やす勉強だけでなく、何にでも好奇心を持つこと、常に何かに挑戦すること。生きていくだけでそれも勉強であること。年齢などは考えずに常に夢を持ち、ワクワクすること。常に感動すること……
そういったことです。

相田みつを美術館の

HPには、

『一生勉強と一生青春は、一枚の紙の裏表のようなもの。』年をとって困ることは、身体が固くなるばかりでなく、頭が固くなること、心が固くなる事。心が

固くなると、感動、感激がなくなりません。一生青春を保つためには、心のやわらかさを保つこと。そのためには、具体的に何かに打ち込んでいくことだと思えます。
「生前しばしばそう語っていた相田みつをは、まさに一生勉強一生青春の言葉通りに生きて人間でした。」
と紹介されていました。解釈は読む人によって変わると思いますが、私にとってこれから先も大切にしていきたい言葉です。

田添 和夫



東京国際フォーラム地下一階で『相田みつを美術館』運営中です。
<http://www.t-i-forum.co.jp/general/>

3月 鹿児島視察&定例会

3月定例会は鹿児島製紙原料直納協同組合のご協力により鹿児島市にて開催された。定例会前に、(株)荒川商店・日本資源流通(株)鹿児島営業所2社を見学させていただいた。定例会は鹿児島製紙原料直納協同組合の方々に同席して頂いての会議となりいつも以上に気の引き締まった会議となった。会議後は昨今多発している抜き取り問題について、九州で早い段階で罰則付きの条例化を導入するに至った鹿児島市の古紙事情・条例化までの流れや条例後の抜き取り行為の推移等ご講演いただき皆良い勉強となった。視察時の案内・会場の設営等、ご尽力頂きました鹿児島製紙原料直納協同組合の方々に今一度御礼申し上げます。



定例会風景

4・5月の主な出来事

ボーリング大会開催

4月定例会後、紙藍会設立後初の第一回ボーリング大会が開催された。健康福祉活動の一環ではあったが、皆真剣に白熱した勝負が繰り広げられた。



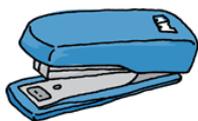
ボーリング大会風景

九州製紙原料直納商工組合総会開催

5月10日、九州製紙原料直納商工組合総会が開催された。本年は理事長改選の年であり、4年間理事長を務められた(有)井脇商店脇野賢一氏が退任され、新理事長に日本紙料(有)有光淳一郎氏が就任された。また、副理事長として(株)イワフチ岩淵慶太氏・日本資源流通(株)大塚孝司氏・(株)龍紙材龍喜一郎氏が就任された。

ホッチキス針は外す? 外さない?

先月読売新聞記事にて興味深いニュースがあった。ホッチキスメーカーによる調査によると、古紙回収においてホッチキス針が紙についてた状態でも支障が無い事を『知らない』と答えた方が8割を超えていたという。しかしにリサイクルできない紙、いわゆる『禁忌品』については業界をあげて周知徹底をおこなっていたが、今回のような問題なくリサイクルできる紙については『禁忌品程周知をしていなかったかもしれない。今後は『リサイクルできる紙』についても周知を強化する必要がある』とある。



画像出典: <http://www.illust365.net>

1月・2月・3月 バラ物数量対前月・前年推移データ (平均値記載)

(単位%)	段ボール			新聞			雑誌		
	1月	2月	3月	1月	2月	3月	1月	2月	3月
対前月	80.69	101.69	109.00	85.38	99.23	114.45	83.13	93.38	122.73
対前年	97.38	101.23	103.73	94.54	92.77	98.91	95.46	97.54	99.18

詳細なアンケートデータは紙藍会定例会時に配布しています。